

## 新型コロナウイルスから地域を守るために今一度ご確認を ～年末年始のリスク回避～

医療機関の病床数が限られている飛騨地域では、クラスター(集団感染)の発生が医療崩壊につながります。

お客様や従業員を新型コロナウイルス感染症から守るためにも、感染拡大を防止する対策を徹底していただく必要があります。

今一度、店舗運営チェックシートを確認の上、感染対策を徹底していただき地域ぐるみで感染拡大防止を実践しましょう。



体調の悪い方はご遠慮していただくよう周知しましょう



少人数の会食を推奨しましょう



おしゃべりの時は、必ずマスクを着用してもらいましょう

- ✓ 大きな声で会話をしなくてもいいようにBGMの音量を小さくしましょう
- ✓ 従業員のマスク着用は必須です
- ✓ マスク会食のポスターを掲示しましょう



対面でのパーティションの設置や、席の間隔は確保しましょう

- ✓ パーティションがない場合は、互い違いにする配席などの工夫もよいでしょう
- ✓ できる限り席の間隔をあけましょう



食事はなるべく一人ひとりの盛り付けにしましょう

- ✓ 箸、トングなどの共用を防ぐために、なるべく一人ひとりの盛り付けが良いでしょう
- ✓ 大皿の時は、銘々皿を用意して、最初に人数分に取り分けてもらうことをすすめてください
- ✓ 飲み物の注ぎ合いは、控えていただきましょう



## 手指消毒剤を置きましょう

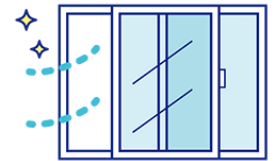


- ✓ 入店時には手指のアルコール消毒をしてもらいましょう
- ✓ 手洗い場には石けん等の準備をお願いします
- ✓ トイレ等で席を立った際にも、こまめに手を洗うことをすすめてください
- ✓ 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗ってもらいましょう
- ✓ 共用の手拭きタオルではなく、ペーパータオル等を設置しましょう



## 換気をしましょう

- ✓ 換気がとても大切です  
ウイルスが空気中にとどまらないよう、少なくとも1時間に1回5～10分の換気を行いましょう。  
可能であれば連続換気(常に窓を開けておくなど)が望ましいとされています。
- ✓ 室内と外の気温差が大きい場合は窓を小さく開けるだけでも換気効果が期待できます。人のいない部屋や廊下の窓を常に少しあけておきましょう。  
暖房器具は空いている窓の近くや、入り口の近くに置いておくと暖かい空気が部屋の中に入りやすくなります。
- ✓ 換気扇は常時「強」でまわしておきましょう。



## お店の拭き掃除をしましょう

- ✓ アルコール消毒液や次亜塩素酸ナトリウム水溶液で拭くのが有効です  
【拭き掃除を行う場所の例】
    - テーブル、イス、メニューブック、呼び出しベル
    - 水差し、爪楊枝入れ、調味料入れ
    - チケット等自動販売機のスイッチ など
- ※ そのほかにも、お客様が手に取ったり、手が触れたりするところも定期的に拭きましょう。



飲み過ぎのお客様にはお声がけを！